

◆発行所 一般社団法人 東京工業団体連合会 〒104-0061 東京都中央区銀座2-10-18 東京都中小企業会館
電話：03-3546-2525 FAX：03-3546-2853 <https://www.tokyo-koudanren.or.jp> (購読料1部200円、年間1200円 会費より徴収)

会員団体・会員企業の更なる活性化に向け 工団連「助成事業」の積極的な活用を

東京工業団体連合会は、中小企業を取巻く厳しい経営環境を踏まえ、東京都の補助を受けるとともに、関係団体等との連携により、会員団体及びその傘下の会員企業（以下、「会員企業」という。）が抱える諸課題の解決を支援します。

【ものづくり基盤技術強化支援事業】

1. 事業内容

会員団体等が実施する次の事業に対して、費用の一部を助成します。

2. 対象事業の主な例

- ①各種講習会、研修会等
- ②展示会・見本市等の開催、出展
- ③先進施設・工場等の視察研修
- ④団体の情報収集・提供体制の整備・強化（HPなど）
- ⑤その他、会員企業をとりまとめて実施する事業

*計画の検討段階で早めに工団連事務局までご相談ください。

3. 助成内容

- 補助対象経費の2／3以内
- 1件当り3,600千円限度
- 助成規模：20件程度

*残り1／3の経費について、区市等自治体の助成が得られる場合は併用が可能です。

4. ご利用の流れ

- ①申込申請書を提出
- ②審査後に交付決定
- ③事業の実施



ものづくり基盤技術強化支援事業 視察の様子



- ④完了報告
- ⑤審査後に交付金額の確定・助成金支払

【専門家派遣事業】

1. 事業内容

会員企業の経営課題（経営・技術等）解決のため、専門家を無償で派遣します。

2. 助成内容

- 1社につき年度5回まで無償
- 助成規模：40社程度

3. ご利用の流れ

- ①お申込み

(用紙は工団連のウェブサイトからダウンロードいただけるほか、事業案内チラシ裏面にも掲載しております。)

- ②専門家のマッチング（または企業推薦）
専門家を指名することもできます。

- ③派遣実施計画作成
相談にもとづき専門家が作成します。

- ④専門家の派遣
原則、最大5回

- ⑤利用報告
工団連に報告書を提出いただきます（これをもって事業終了とし、専門家への報酬支払手続きを開始します。）。)

【依頼試験等助成事業】

1. 事業内容

会員企業において、技術開発及び製品開発に係る試験などが必要な場合、都立産業技術研究センターなどでの試験などに要する費用の一部を助成します。

工団連への申込みは実施日以降でも可能です。

2. 助成内容

●補助対象経費の2/3以内で限度額年間20万円

* 同じ年度内であれば上限に達するまで何回でも利用できます。

●助成規模：10件程度

3. 試験研究機関

①東京都立産業技術研究センター等の国・地方公共団

体が設立した機関

②大学又は高等専門学校

③その他の認定機関

4. ご利用の流れ

①申請書を提出 ②審査後に交付決定 ③試験の実施

④実績報告書・請求書の提出 ⑤助成金支払

工団連では、上記以外にも会員団体と共催のセミナー・講演会の開催や、会員企業の従業員を対象とした各種の研修・セミナーを開催し、人材育成・教育の支援を行っています。

本年度も2つの展示会に出展しPR活動を実施します

産業交流展2026

産業交流展は、今年で29回目を迎える国内最大級の中小企業者の見本市です。工団連は後援団体として協力するとともに、ブース出展を通じてPR活動を行います。

【開催期間】 11月11日(水)～13日(金) 10時～17時

* 最終日のみ16:00閉場予定

【会場】 東京ビッグサイト西展示棟

第23回たま工業交流展

たま工業交流展は、多摩地域の中小企業が持つ技術や製品を一堂に紹介する展示会です。工団連は、後援団体としてブース出展を通じたPR活動を行います。

【開催期間】 令和9年2月18日(木)～19日(金)10時～16時

【会場】 東京都立多摩産業交流センター
東京たま未来メッセ



第22回たま工業交流展工団連ブース

指導・監督層向け「マネジメント実践研修」開催のお知らせ

前回の様子



本研修では、ドラッカーのマネジメント論をベースに、マネージャーに求められる「判断の枠組み」を学びます。組織への貢献を実現するための目的・成果の言語化、人を育て生産性を高める3つの役割の理解に加え、成果

基準での目標管理、意思決定とコミュニケーション力、時間の使い方まで、現場で使える実践的なマネジメントスキルを習得します。

●日時：10月27日(火) 9:30～17:00

●会場：東京都中小企業会館 8階会議室

●参加費：無料

* 東京都の助成制度を活用し、主催者が企画・運営することにより無料で受講できます。

* 昼食付(会員団体からの会費を活用し、無料で提供します。)

●定員：20名程度

●応募締切：10月13日(火) 定員になり次第、締切となります。

若手・中堅社員向け「コミュニケーション力向上研修」

本研修では、「聞く力」と「伝える力」を中心に、実践的なコミュニケーションスキルを身につけます。特に、アサーティブ・コミュニケーションでは、自分の意見を率直に伝えつつ、相手の意見も丁寧に尊重する、双方にとって健全な対話の進め方を学びます。

●日 時：11月18日(水) 9:30~17:00

●会 場：東京都中小企業会館 8階会議室

●参加費：無料

*東京都の助成制度を活用し、主催者が企画・運営することにより無料で受講できます。

*昼食付(会員団体からの会費を活用し、無料で提供します。)



前回の様子

●定 員：20名程度

●応募締切：11月4日(水) 定員になり次第、締切となります。

工団連会議等予定

今後の会議等の日程は以下のとおりです。ご承知おきくださいますよう、お願いいたします。

●令和8年度第2回参与会

日時：令和8年9月10日(木) 15時30分~

場所：東京国際フォーラム G504会議室

●令和8年度第3回正副会長会議

日時：令和8年12月3日(木) 16時~

場所：工団連事務所



第2回正副会長会議

●令和8年度工団連会長表彰・新年賀詞交歓会

日時：令和9年1月21日(木) 14時~

場所：銀座プロッサム中央会館7階

なお、会長表彰対象者の募集につきましては、9月10日の第2回参与会にてご案内の予定です。

●第68回通常総会

日時：令和9年5月18日(火) 15時~

場所：銀座プロッサム中央会館7階

新規入会会員のお知らせ(令和8年9月1日付)

工団連の会員は38団体となりました。

1. 団 体 名：協同組合三鷹ハイテクセンター

代表者名：蒲谷 耕一 氏(代表理事)

所 在 地：東京都三鷹市下連雀8-7-3
MHCビル

事 務 局：麻生 光 氏(事務局長・専務理事)

TEL 0422-41-1414 FAX 0422-41-2828

●平成元年に国・都・三鷹市の支援で「都市型工業団地のモデルケース」として設立。研究開発型・加工型・営業中心型など、多様な業種の企業で構成され、協同組合として産業支援の役割を担っています。

2. 団 体 名：東東京シートメタル工業会

代表者名：齋藤 英久 氏(会長)

所 在 地：東京都葛飾区青戸4-14-7

株式会社アマダ東京東サービスセンター内

事 務 局：田野 雅大 氏

(株式会社アマダ京葉営業所)

TEL 03-3602-2101 FAX 03-3602-6167

●東京都北東部に事業拠点を置くシートメタル製品を製作する企業の集まりです。会員企業と業界発展のため「経営」「教育」「雇用」など取り巻く諸問題を解決するための研究を行っています。

会員団体人事のお知らせ

公益社団法人東京グラフィックサービス工業会
港支部

支部長 稲満 信祐氏から

支部長 宮地 本治氏に(令和8年5月20日付)

会員団体の活動から

(公社)世田谷工業振興協会 先進地域視察研修を実施**長野県内の2社を訪問、「地域産業の持続可能性」学ぶ**

「ものづくり基盤技術強化支援事業」の助成金を活用した会員団体の活動をご紹介します。

(公社)世田谷工業振興協会は、7月3日（金）～4日（土）の2日間にわたり『先進地域視察研修』を実施しました。今年度は、長野県内の2社（株式会社矢島本社・諏訪工場／株式会社トーモク長野工場）を訪問し、視察を行いました。



株式会社矢島から改善活動についての説明を受ける様子



株式会社トーモクから工場内での工程の説明を受ける様子

当該地域は、明治以降の蚕糸業に始まり、戦後の精密産業、近年のナノテク分野へと発展を遂げ、オリジナリティ豊かな産業の集積する地域として注目されてきました。2005年には、広域的なものづくり支援の拠点としてSUWAMO（正式名称:特定非営利活動法人諏訪圏ものづくり推進機構）が設立されています。今回の視察を通じて、産官学金連携の強固なネットワークのもと、技術承継や後継者育成など「地域産業の持続可能性」に向けた取り組みを学び、世田谷工業振興協会における課題解決につなげていくことが期待されます。



視察の集合写真

「職場のメンタルヘルス対策推進キャンペーン」実施中（9月1日～11月30日）

東京都では、誰もがいきいきと働ける職場づくりの実現を目指し「職場のメンタルヘルス対策推進キャンペーン」を実施しています。

キャンペーンの一環として、オンライン形式でシンポジウム及び相談会を開催します。ぜひご視聴・ご利用ください。

【シンポジウム】

▷ **テーマ** 「職場のポジティブメンタルヘルスシンポジウム 誰もが自分らしく、笑顔で働ける職場へ～今日から始める、未来を支える職場づくり～」

▷ **開催方式** オンライン形式

▷ **配信期間** ライブ配信は令和8年10月22日13:30～16:30（申込は10月22日13:30まで受付）

オンデマンド配信は令和8年11月1日10:00～令和9年2月28日17:00（申込は令和9年2月26日17:00まで受付）

▷ **視聴無料**／事前申込制

● **基調講演**：東京モノレール株式会社&島津明人氏（慶応義塾大学総合政策学部教授）

● **事例紹介**：株式会社リーディングマーク、株式会社ライフ設計事務所

● **パネルディスカッション**：基調講演、事例紹介の登壇者、モデレーターは中辻めぐみ氏（社会保険労務士法人中村・中辻事務所代表社員）

【相談会】

▷ **相談実施日** 令和8年11月18日、11月19日

▷ **時間** 9:30～15:50（1社あたり40分）

▷ **相談無料**／要予約（定員18社、定員になり次第締切）

● 精神保健福祉士等の専門家に、職場内におけるメンタルヘルス対策の具体的な進め方や、個別事例への対応方法等について、オンライン形式でご相談いただけます。

● 各詳細・お申込みは東京都「メンタルヘルス実践カレッジTOKYO」HPまで。☎5320-4652

産業保健フォーラム IN TOKYO 2026を開催します———【東京労働局】

東京労働局では、産業保健に携わる方々や人事担当者を対象に、労働者のこころと体の健康確保に係る各種情報を提供する機会として、平成8年度から関係団体とともに産業保健フォーラムを開催しており、今年度で31回目を迎えます。

今年度は、大会名称を「産業保健フォーラム IN TOKYO 2026」、メインテーマを「いま見つめ直す職場のメンタルヘルス ～ストレスチェックから始まる心の健康づくり～」とし、令和8年9月29日（火）に開催することといたしました。

参加無料ですので、ぜひご参加くださいますようご案内申し上げます。

【日時】

令和8年9月29日（火）10時20分～16時

【場所】

東京都品川区東大井5-18-1 きゅりあん
（品川区立総合区民会館）

【内容】**（1）講演（午前）**

「職場のメンタルヘルス対策—ストレスチェック制度の有効活用」

北里大学医学部公衆衛生学 教授 堤 明純 氏

（2）説明

「『小規模事業場ストレスチェック制度実施マニュアル』について」

東京労働局労働基準部健康課

（3）講演（午後）

① 「メンタルヘルス不調者が「戦力」に変わる
—『配慮』から『活躍』へ—」

合同会社活躍研究所 代表 三菱ケミカル株式会社産業医
野崎 卓朗 氏

② 「2つの手札で、管理者をメンタルヘルス加害者から支援者に変える～「職場コミュニケーション」というファンタジー（幻想）への具体策」

産業医科大学 産業医実務研修センター副センター長
教育教授 柴田 喜幸 氏

* 健康測定コーナー、相談コーナー、展示コーナーも同時開催します。

【参加対象】

事業場の経営首脳、産業保健スタッフ、総務・労務・安全衛生担当者等

【参加費】

無料

【主催】

東京労働局／公益社団法人東京労働基準協会連合会／独立行政法人労働者健康安全機構東京産業保健総合支援センター

【参加申し込み】

公益社団法人東京労働基準協会連合会のホームページより申し込みください。

【問い合わせ先】

東京労働局労働基準部健康課
電話03-3512-1616



第1回としまみらい産業パーク(第20回としまMONOづくりメッセ) 出展募集



本イベントは区内企業の優れた製品や高い技術、商品の魅力を広く発信するイベントとして、区民の皆様によりご好評いただいた「としまMONOづくりメッセ」を継承し、名称を新たにリニューアルしたイベントです。屋内外の同時開催により、認知度の向上とにぎわいの創出をねらいます。

豊島区や豊島区周辺の「ファミリー層」および「若年層」をメインターゲットに加え、サイエンスショーやサブカルチャーコンテンツの関係者によるステージイベントを開催します。会場内で物販をすることも可能です。

また、業種を越えて、出展者同士で交流できる企画もご紹介します。販路拡大にぜひお役立てください。

【日時】 2027年2月19日(金)～2月20日(土)

10:00～17:00

【会場】 としま区民センター／中池袋公園

豊島区東池袋1-20-10／東池袋1-16-1

【出展募集】 9月1日(火)から10月30日(金)まで

【出展分野】 製造、食・雑貨、情報・サービス、環境・エネルギー、健康・福祉など

【出展料】

①屋外展示(中池袋公園)

区内事業者(飲食出展中心):44,000円(税込)／2日

区外事業者(飲食出展中心):55,000円(税込)／2日

②屋内展示(としま区民センター多目的ホール)

区内事業者:11,000円(税込)／2日

区外事業者:16,500円(税込)／2日

【お問い合わせ】

としまみらい産業パーク実行委員会事務局

(株式会社産経デジタル内)

◇TEL:03-3275-9782

◇Mail:toshima_mono@sankei.co.jp

生命共済・特定退職金共済制度加入のおすすめ

東京工業団体連合会では、(一財)全国中小企業共済財団(全共済)の生命共済と特定退職金共済を取り扱っています。

◆ お問い合わせは 東京工業団体連合会 ☎ 03-3546-2525 まで

生命共済制度(災害保障特約付福祉団体定期保険)の特徴

1. 安い掛金で、無診査(告知のみ)で加入できます。
2. 掛金は全額損金に算入できます。
3. 企業の福利厚生に適しています。
4. 加入月は毎月1日です。

加入資格と満了年齢

東京工業団体連合会加入団体の会員および従業員のみ加入資格があり、満年齢15歳から64歳までの方が加入できます。

1年ごとに自動更新され、満70歳の年度末まで継続できる制度です。

保障内容と掛金

病気による死亡・高度障害(1口100万円)とケガによる死亡・高度障害(1口200万円)及びケガによる障害と入院を保障します。掛金は、年齢にかかわらず月額1口1,000円です。加入は最大2口です。

長寿祝い金(独自制度)

加入期間10年以上および満70歳の年度末まで加入いただいた方には保険期間満了後に「長寿祝い金」を贈呈いたします。

- ・1口加入の場合は20,000円
- ・2口加入の場合は40,000円

特定退職金共済制度の特徴

内 容

東京工団連加入団体の従業員(パート・アルバイト・臨時雇用を含む)の退職金を積み立てる制度です。退職金積み立ては従業員の確保と定着を図り、企業経営の発展に役立ちます。退職引当金が廃止になっている現在、外部積立で退職金を用意する制度の一つです。

加入資格

1. 満年齢15歳以上、70歳未満の従業員(加入継続は満80歳の年度末まで)。
2. 従業員給与部分を受ける使用人兼務役員。ただし該当する兼務役員は全員加入します。
3. 加入する場合は全従業員に加入をお願いします。

(任意包括加入:ただしパート、アルバイト、臨時雇用の方の加入は任意)

掛 金

1. 基本掛金:従業員1名につき月額1口1,000円から最高30口30,000円まで加入できます。
2. 口数の増加:基本掛金月額30口30,000円の範囲で増口できます。

給 付 金

1. 加入従業員が退職した時は退職一時金が支払われます。
2. 遺族一時金:加入従業員が死亡退職した時は退職一時金に基本掛金1口につき10,000円の弔慰金を加算した額が遺族に支払われます(遺族とは労働基準法施行規則に定める遺族保障の順位によります)。
3. 退職年金:加入従業員が加入期間10年以上で退職し、年金受給を希望された時は退職年金が10年間支払われます。ただし、年金月額が10,000円以上になる場合に限りです。なお、加入従業員が年金受給期間中に死亡されたときは残余期間分の年金に代え未払年金の年金原価相当を一括して遺族にお支払します。
4. 解約手当金:中途で契約を解約された場合は、解約手当金(退職一時金給付額と同額)が加入従業員に支払われます。

「解約」される場合は、加入者(被共済者)全員の「解約同意書」が必要です。

◇ 団体名: 一般社団法人東京工業団体連合会

◇ お問い合わせ先: 一般財団法人全国中小企業共済財団
TEL:03-3264-1511

◇ 引受保険会社: アクサ生命保険株式会社



TOKYO BIG SIGHT

東京ビッグサイトイベント案内 (令和8年9月～11月)

※今回はものづくりに関連するイベントと情報・機器関連イベントも掲載しています。

※スケジュールは変更になる場合がございます。また、新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止になる場合もありますので必ずHP等でご確認下さい。

東京ビッグサイトイベントウェブサイト: <http://www.bigsight.jp/event/>

会 期	来場区分	イベント名	主催者	問合せ先
9/30(水)～10/2(金)	商談/一般	産業DX総合展	Bizcrew EXPO実行委員会	*
10/14(水)～10/16(金)	一般	TOKYO PACK 2026	公益社団法人日本包装技術協会	*
11/11(水)～11/13(金)	商談	エヌプラス (N-Plus) 2026	エヌプラス実行委員会	03-3503-7621
11/11(水)～11/13(金)	商談	産業交流展2026	産業交流展実行委員会	*
11/18(水)～11/20(金)	商談	スマートファクトリーJapan2026	株式会社日刊工業新聞社	03-5644-7221
11/18(水)～11/20(金)	商談	高精度・難加工技術展2026/表面改質展2026	株式会社日刊工業新聞社	03-5644-7221

共同募金運動は80回目を迎えます (Since1947)

——ご寄付・コラボレーションにご協力ください——



赤い羽根共同募金は、本年80回目の節目を迎えます。皆さまからのご寄付は地域の社会福祉活動をはじめ、子ども、高齢者、障がいのある方、生活に困難を抱える方々への支援、災害時などに役立てられています。

本年は80回目を機に、企業・団体の皆さまとのコラボレーションも広げてまいります。

募金箱の設置、寄付金付き商品の企画、物品寄付、

イベントでの連携など、さまざまな形でご協力いただけます。

地域福祉を支える取り組みに、ぜひご参加ください。

東京都共同募金会

TEL: 03-5292-3182

<https://www.tokyo-akaihane.or.jp>

令和8年度 団体連携型DX人材育成 推進事業

東京都中小企業団体中央会では、東京都の補助金事業である

団体連携型DX人材育成推進事業を実施しています。

本事業は、団体等が行うDX人材の育成に関する講習会に対し、

対象経費の一部を助成する事業です。

講習会1回あたり **最大25万円**

100万円を上限で助成

助成率/助成対象経費の3分の2以内(千円未満切り捨て)



東京都中小企業団体中央会

<https://www.tokyochuokai.or.jp>

事業の内容

助成金額 講習会1回あたり25万円
(上限100万円)

助成率 対象経費の3分の2以内
(千円未満切り捨て)

対象経費 講師謝金、資料費、印刷費、郵送費、
会場借上げ費

実施時期 令和8年4月1日から
令和9年2月20日まで

お申し込み・お問い合わせ先

東京都中小企業団体中央会 労働課

電話 **03-3542-0388**(直通)

FAX **03-3545-2190**

〒104-0061 東京都中央区銀座二丁目10番18号 東京都中小企業会館内



要綱・要領や申請書様式は
ホームページからダウンロードできます。

<https://www.tokyochuokai.or.jp/sienseido/jyouseijigyoku/dxzinzai.html>

若手の採用が難しい

定着しない

福利厚生を充実させる予算がない

と、お悩みの企業の方へ

最大3年間の福利厚生費を東京都がサポートします!

以下①～③の取り組みのうち2つ以上を新たに実施する際の費用助成です

① 住宅

社宅の借上げ

年間200万円まで

社員が借りている物件を
会社名義に変更する場合も対象です

② 食事

置き型社食やウォーターサーバーの設置

年間50万円まで

ウォーターサーバー用の水も対象です

③ 健康

人間ドックや健康器具の設置

年間50万円まで

昇降式デスクや腰痛予防椅子、
空気清浄機なども対象です

対象企業(全てを満たす都内中小企業等)

- ・若手(35歳未満)の割合が全社員の30%以下
- ・入社3年以内の若手(35歳未満)が全社員の10%以下
- ・直近1年間に若手(35歳未満)を含めた求人を出している

助成率

2分の1

助成対象期間

最大3年間(毎年所定の手続きが必要)

受付期間 2026年11月13日(金)まで

手続きの流れ 支援申込▶専門家派遣(最大3回)▶支給申請▶取り組み(1年間)▶実績報告と助成金支給

問い合わせ先

(公財)東京しごと財団 企業支援部 雇用環境整備課 採用定着促進支援係
千代田区飯田橋3-8-5 住友不動産飯田橋駅前ビル10階

03-5211-0397

平日9時～17時
<https://www.es-koujou.jp/>



技あり、食あり、Nipponの逸品

組合まつり

in TOKYO

10th Anniversary

ものづくり

伝統工芸

アミューズメント

暮らし

経済

食品

モビリティ

伊豆・小笠原諸島

全国物産

選りすぐりの **技と味**

国内最大規模の **中小企業組合展示会!!**

2026 **10/28水・29木**

(令和8年)

入場無料

主催 東京都中小企業団体中央会 <https://kumiai-matsuri.jp>

10:00・19:00 (29日は17:00まで)

東京国際フォーラム ホールE

東京都千代田区丸の内三丁目5番1号

本事業は、中小企業受注拡大プロジェクトの助成を受けて実施しています。